

クリエイティヴ・レガシー

創造する伝統

土佐尚子 × 宇津木安来 × 隈研吾

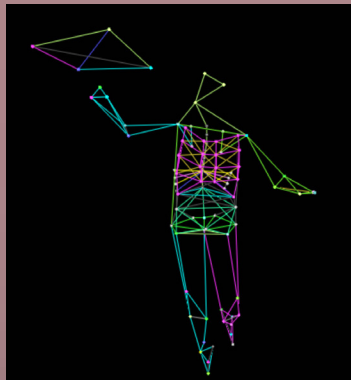
2019年7月8日(月)-9月27日(金)

11:00~19:00 (土・日・祝日 休館)

観覧無料

場所 ▶ 大手町プレイス・ウエストタワー
B2F「ART LAB.」

東京都千代田区大手町 2-3-1
東京メトロ大手町駅 A5 出口すぐ
JR 東京駅丸の内北口徒歩7分



企画・構成・演出 ▶ 伊東順二

(東京藝術大学COI拠点 特任教授)

主催 ▶ 東京藝術大学 COI拠点
文化外交アート・ビジネスグループ

共催 ▶ NTT 都市開発株式会社

ai カルチャー協働研究会

後援 ▶ 京都大学大学院総合生存学館

クリエイティヴ・レガシーライブ

踊り ▶ 宇津木安来

日時 ▶ 7月18日(木) 18:00~

隈研吾トークイベント

「クリエイティヴ・レガシー」

日時 ▶ 8月29日(木) 10:30-11:30

各種レクチャー予定 随時開催

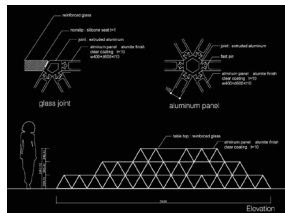
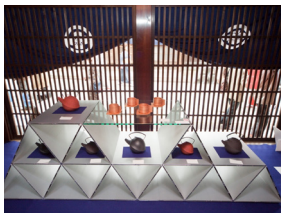
クリエイティブ・レガシー

Creative Legacy

—創造する伝統—

2020 東京オリンピックを間近に控え、レガシーという言葉が飛び交っている。遺産の継承という意味であるだろうが、日本社会の将来という視点に立てば継承という手段だけでは足りない。なぜならアンドレ・マルローがかつて言ったように、また松尾芭蕉が不易流行という言葉で表現したように、日本の伝統は革新し創造し続けることにその本質があるからだ。だからこそ時代ごとの世界と呼吸し、世界でも特異な多様性を追い続ける文化がこの国に生まれたのである。形を変えていくためには、支えていく持続的な構造的思考を把握することが重要である。OTEMACHI ART LABORATORIES では、「バベルの謎」に続く第2回の実験事業として今回、生け花と日本舞踊に構造改革と新しい形をもたらそうとする二人のアーティストとともに建築家隈研吾の革新的茶席システムを加え、持続可能な伝統創造という問題に取り組むことにした。様々な分野に飛び火し融合する鮮烈な創造が、私たちが目指すべき継承の未来を見せてくれることを信じている。

(伊東順二)



土佐尚子 Naoko TOSA



アーティスト、京都大学大学院総合生存学館特定教授、シンガポール国立大学客員教授。東京大学大学院工学系研究科にて芸術とテクノロジー研究で工学の博士号を取得。感情・意識・物語・民族性といった人間が歴史の中で行為や文法などの形で蓄えてきた文化を、インタラクティブに表現し、心で感じるインターフェース「カルチュラル・コンピューティング」を提唱し、作品制作、研究を行う。

宇津木安来 Annla UTSUGI



日本舞踊家。日本舞踊研究者。平成24年、東京藝術大学音楽学部邦楽科日本舞踊専攻卒業。その後、同大学大学院音楽研究科邦楽専攻日本舞踊研究領域で修士課程・博士課程修了。平成31年3月、博士号取得。また在学中、日本学術振興会特別研究員(DC2)に採用される。博士課程の研究テーマは、『日本舞踊における「体幹部」の技法分析～モーションキャプチャーを用いて～』(JSPS 科費費:17J00783)。現在は、大手町アートラボラトリーズシニアフェロー。東京藝術大学大学院専門研究員。運動科学総合研究所研究員。津田塾大学非常勤講師。

茶室システム什器制作・監修 隈研吾 Kengo KUMA



建築家・東京大学教授。東京藝術大学客員教授。近作に浅草文化観光センター、プザンソン芸術文化センター、FRAC マルセイユ等があり、国内外で多数のプロジェクトが進行中。著書に『小さな建築』(岩波書店)、『僕らの場所』(大和書房)等。

Photo © J.C. Carbone

企画・構成・演出 伊東順二 Junji ITO



東京藝術大学 COI 拠点文化外交・アートビジネスグループ特任教授。美術評論家。アート、音楽、建築、都市計画など分野を超えたプロデュースを多数手がける。1995年「ベニス・ビエンナーレ」日本館コミッショナー。2005年～13年富山大学教授。08年～12年「金屋町楽市」実行委員長。前長崎県美術館館長。パリ日本文化会館運営審議委員。富山市ガラス美術館名誉館長。

企画・構成・演出：伊東順二(ディレクター)
映像協力：株式会社ナックイメージテクノロジー
制作協力：池上留理子(株式会社ジェスト)
空間デザイン：井上岳(東京藝術大学社会連携センター 教育研究助手)
制作：東京藝術大学 COI 拠点文化外交・アートビジネスグループ
制作スタッフ：
佐藤研也(同 COI 拠点文化外交・アートビジネスグループ 特任研究員)
長谷川欣則(同 社会連携センター 教育研究助手)
前久保諒(同 COI 拠点文化外交・アートビジネスグループ 特任助手)
竹久万里子(同 COI 拠点文化外交・アートビジネスグループ 特任助手)
俵圭亮(大手町アートラボラトリーズアシスタントフェロー)

OTEMACHI ART LABORATORIES powered by GEIDAI COI "ART LIVE!"

 TOKYO GEIDAI



お問い合わせ▶050-5525-2403
(東京藝術大学 COI 拠点文化外交・アートビジネスグループ)